

川瀨一馬 （幼名） 國文學者、書誌學者、文學博士。明治二十九年一月、十五百東京生れ、平成十一年一月一日歿（一九三一年）。東京高等師範學校文科第一科を經つ、昭和七年東京文理科大學國語學國文科卒。學生生活中勤書、全國の主要文庫、藏書家を略（採）つて實見書目萬を起つたといふ。靜嘉堂古文庫勤務、昭和十四年『古活字版の研究』（上）帝國學士院賞を受賞。青山學院大學教授等々務めた。

編著、『高木利大遺書古活字版展覧目錄』（編、昭和八年十一月十八

日出版・高木義一編刊）、『上』（上）時代書誌學者の筆本展覧會目錄』（編・

解説、昭和九年十一月二十四日日本書誌學會）、『南畝文庫藏書目』

（編、昭和十年五月）、『上』日本書誌學會「目錄叢書」（）、『足利學校

貴重特別書目解説』（長澤銳矩也共編、昭和十二年六月五日板木・足

利學校演蹟圖書館）、『古活字本展覧會目錄』（編、昭和十二年十月

、二十三日刊）、『世阿彌自筆傳書集』（校、昭和十八年七月五日

んや書店）、『唐栢提寺論叢』（合著・唐栢提寺戒學院慶眞和上頌徳

會編、昭和十九年一月、二十日京都・桑名文芸堂）、『掌中國史年表』

（編、昭和二十年一月、二十八日刊、六月十日印刷完了。改・共社印刷

所）、『隨筆』『柚の木』（昭和二十二年一月、二十五日世界社）、『足利

學校の研究』（昭和二十三年二月、二十

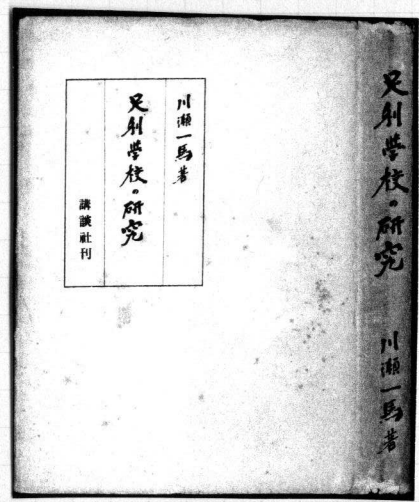
日大日本雄辯會講談社）、『上』（上）校花鏡一

附『上』（上）校花鏡』（昭和二十八年一月十日

んや書店）、『大東急記念文庫書目』

（共同執筆、昭和二十年八月二十日大

東急記念文庫）、『現代語歌花伝書』



(昭和)二十七年十一月二十日わんも書店)、 『日本文学史』 (昭和五  
十二年四月八日私家版)、 『中村春』 先生記念室白録解説』 (昭和六  
十年七月十五日成蹊学園)、 『成蹊堂文庫随想』 (昭和六十一年十一  
月二十日お茶の水図書館)等。